

指定管理者管理運営状況（平成29年度～令和2年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R2年度	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで
R1年度		
H30年度		平成25年4月1日から平成30年3月31日まで
H29年度		

成果情報	H29	H30	R1	R2	備考
利用可能日数(単位:日)	244	256	246	257	
年間利用人数(単位:人)	5,445	5,585	7,244	1,872	新型コロナウイルスの感染拡大による減
1日あたり利用人数(単位:人/日)	22.3	21.8	29.4	7.3	
年間収入(単位:円)	55,579,000	55,147,642	55,288,954	54,343,147	
1日あたり収入(単位:円/日)	227,783	215,420	224,752	211,452	

収入・支出実績 (単位:円)	H29	H30	R1	R2	備考
収入①	57,016,750	55,147,642	55,288,954	54,343,147	
施設利用収入	1,502,350	1,252,850	1,337,900	385,300	
指定管理料	54,428,000	53,888,000	53,924,000	53,957,000	
その他収入	1,086,400	6,792	27,054	847	
支出②	57,016,750	52,328,884	52,744,181	51,189,980	
人件費	42,069,280	38,579,562	29,310,999	31,913,961	
施設管理費	9,049,005	8,906,206	19,527,909	13,696,101	
事業費	5,898,465	4,843,116	3,905,273	5,579,918	
収支 ①-②	0	2,818,758	2,544,773	3,153,167	

モニタリング実施状況(令和2年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和3年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和2年7月、令和3年3月 実施

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	①展示場リニューアルに係るアンケート調査(8月)、②研修等参加者へのアンケート調査
実施内容	①来場者アンケート、②研修等参加者へのアンケート
調査結果	①来場者アンケート 福祉用具展示場を「誰もが見やすく、わかりやすい」にリニューアルするため、展示場利用者に向けアンケートを実施。「福祉用具の使用場面がわかりやすい展示」「体験できる場面を増やす」「新製品の導入」等の意見が多く、それを基に展示場の配置や表示(サイン)の見直し、製品説明の追加等のリニューアルを行った。 ②研修等参加者へのアンケート 福祉用具を活用したケアに関する研修や展示会等で、満足度やニーズ等を調査した。満足度では8割以上が概ね満足しているとの結果だった。ニーズでは介護ロボット等テクノロジーによるケアや腰痛予防対策への関心の高さがわかったため、展示会や研修のテーマに取り上げて実施した。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

②の来場者アンケートでは、直接利用者の声を聞き、それを反映した「誰もが見やすく、わかりやすい」展示場のリニューアルが出来た。県民、福祉関係の専門職だけではなく、福祉用具メーカーへの出展意欲喚起にもつながった。福祉用具メーカーから多様な用具が提供されるようになった。また、介護保険により用具のレンタルが行われるようになったことにより、利用者に適合したものが容易に提供されるようになり、用具の改造については依頼が減少している。福祉用具を扱うメーカーや代理店等のサービスやスキルが向上している。さらに、技術的な進歩に伴う多様な用具が今後も市場に出てくるものと考えられる中で、三次機関としてどういった役割を担う必要があるのか検討していく必要がある。